

第 1 7 2 回理事会議事録

1. 日時 : 2011 年 7 月 1 日 (金) 午後 6 時 30 分～20 時 30 分
2. 場所 : 東京都新宿区四谷 1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル 2F
3. 出席者:【出席 16 名】 細田博之、鳩山勝郎、平田眞、山口知也、
ロバート・ゲラー、島村京子、兼岩芳樹、神代高弘、
齋藤陽子、清水康裕、田多井菊雄、寺本直志、中谷忠義、
久富浩、古田一雄、山田和彦
【委任状提出 2 名】 勝部俊宏、難波田愈
【監事 1 名】 宮内宏 (水谷建監事は欠席)
【事務局 3 名】 大政事務局長、高橋普及事業部長、鈴木競技会事業部長代行
(理事現在数: 18 名、定足数 12 名、本人出席 16 名、委任状提出 2 名)
4. 議事の経過及び結果
細田博之会長を議長に、鳩山勝郎副会長、中谷忠義理事を議事録署名人に選任し、議題を逐一審議した。

第 1 号議案 会員の退会および逝去について
事務局より以下の会員の退会届提出の報告があった。
久保井昭子 (会員番号 63166)
また以下の会員 2 名の逝去の報告があった。
内田昭子 (会員番号 43485、4 月 9 日)
吉岡初子 (会員番号 17064、6 月 1 日)

第 2 号議案 各委員会及び事業部報告

1. 企画委員会

平田委員長より 6 月 10 日開催の企画委員会議事録に基づく報告があった。

・第 2 次 5 ヶ年計画管理体制について

事業改革プロジェクトより、残り 2 年を切った第 2 次 5 ヶ年計画について、進捗状況を管理する担当理事を指名し、管理体制を確立させることが必要との報告があった。担当理事として鳩山副会長に依頼したが、鳩山副会長から 5 ヶ年計画全般の責任者を務めることは依存がないが、5 ヶ年計画の各項目について、事務局関係は兼岩総務担当理事、普及関係は山田広報担当理事、競技関係は寺本競技担当理事、国際関係は中谷国際交流担当理事が担当する提案があり、検討の結果この体制で管理を行

うことに決定した。

- ・身体障害者に対する対応について

会員総会の際に提案のあった身体障害者に対する割引について検討を行い、金銭的な支援ではなく、障害者がゲームに参加しやすい環境の整備を行うことに決定し、具体案をセンターサービス向上委員会で検討を行う事になった。

- ・東日本大震災による首都圏ブリッジセンターの減収への対応について

ブリッジセンターはブリッジの普及・発展の一端を担っており、連盟として何らかの支援をすべきとの意見で一致し、企画委員会として3月11日から3月末までの公認料の半額程度の支援を提案したところ、震災発生日から1ヶ月間に期間を延長してその半額程度の支援を行うべきとの修正意見があり、改めて企画委員会において金額を検討することに決定した。

- ・懲戒規則・懲戒行為ガイドライン・記録保管制度運用細則集について

規律罰則ワーキンググループより提案のあった、懲戒規則および記録保管制度について寺本理事より報告があった。
記録保管制度について、中谷理事よりディレクターの立場として、パートナー間で初めての事か、何度も起こっている事かをチェックできる体制にしてほしいとの提案があった。

神代理事より、既存の規則の中で懲戒規則と矛盾がする規則があれば見直す必要があるとの発言があり、代表選抜規程、競技会規定、公認クラブ規則などに追加・修正する必要があるとの回答があった。中谷理事より競技会規定の修正案に記載された「不正行為」という表記について、ブリッジの規則上意図的に「不正」を行う行為は、直ちに除名処分に該当する行為のため、この表記に反対する発言があった。

清水理事より懲戒規則の内容を修正して、記録保管制度を切り離して懲戒規則を成立させる提案があり、検討の結果この提案について採決を行うことに決定し、採決の結果賛成14、反対1（中谷）、棄権1（兼岩）で、次回理事会に修正案を提出することに決定した。

2. 九州プロジェクト

鳩山担当理事より6月14日開催の運営委員会についての報告があった。

- ・福岡委員会が行う2012APBF コングレス福岡大会に対する寄付について、河辺委員長名義の口座を開設した。
- ・4月からインターナショナルエアアカデミーでブリッジ講座が開講した
- ・ミニブリッジ講座が終了し、熊本ではコントラクトブリッジ講座に移行した。

3. 公益法人移行委員会

中谷委員長より委員会活動の報告があった。

- ・申請にあたり組織図を作成する必要があり、資料に添付した組織図を提出する。
- ・7月中に申請書を提出し、2～4ヶ月で答申が出る見込み。
- ・2012年4月1日に登記が可能となったため、同日に移行の予定。
- ・申請後の活動については今年度内に組織とガバナンス体制を整備するために、必要な課題を検討し、準備作業を行う。

4. APBF コングレス実行委員会

山口委員長より5月12日開催の第3回実行委員会議事録の報告があった。

2012APBF コングレスホームページが仮オープンしたとの報告があった。

5. 代表選抜委員会

2012年開催の第2回WMSG日本代表チームに対する報奨金について検討の提案があり、代表選抜委員会で決定して次回理事会に提案することに決定した。

6. 競技委員会

清水委員長より第212回競技委員会について報告があった。

7. 普及事業部

- ・APBF選手権でU26が3位に入賞し来年の世界選手権への出場権を得たこと、U21が6チーム中5位になったとの報告があった。
- ・地方活性PJにおいて検討された、神戸で週に1回貸会場を確保して新人を養成する計画についての報告があった。
- ・NHKBSプレミアムの美術番組で、ミレイのダミーホイストの絵画について檜川哲次氏の協力を得て監修を行ったとの報告があった。
- ・青山学院大学においてブリッジ寄付講座を来年4月から開講する計画があるとの報告があり、これを連盟として進めてゆくことに決定した。

8. 競技会事業部

- ・ゲラー理事より1月28日開催の第169回理事会に提出されたブリッジメイト製造販売元のBridge Systems社との長期契約の修正案について説明があった。顧問弁護士が内容を点検し問題ないと連絡があったと報告があり、検討の結果、弁護士の点検が終了しているなら、今後内容に変更がない限り問題ないとして、現在の条文での契約締結を承認した。
- ・事業部活動状況及びゴールドライフマスター2名、シルバーライフマスター8名、シニアライフマスター20名、ライフマスター39名の資格取得者の報告があった。

9. 国際交流事業部

- ・中谷理事より6月14日に開催されたAPBF代表者会議の報告があった。
- ・オープン、レディス、シニアの第48回APBF選手権試合報告があり、世界選手権への出場権を得たオープンおよびシニアチームのAPBF選手権と同一のメンバーおよびキャプテンを承認した。

第3号議案 その他の議案

1. 持ち回り理事会による議案の採決結果について
6月3日から8日にかけて実施した、メールによる持ち回り理事会の採決により、以下の議案が承認された。
第1号議案 APBF日本代表チームのメンバー追加・交替について
賛成 15
第2号議案 第171回理事会議事録の承認について
賛成 15
2. 次回の理事会開催について
次回は8月26日（金）午後6時30分に開催する。

当日配布書類：第2号議案「震災後センター別参加状況」「懲戒行為に関するガイドライン」
「記録保管用紙」「競技会規定改正案」「公認クラブ規則改正案」
「第3回地方活性化PJ会議議事録」「地方活性化PJ会議（6月2日開催）議論のまとめ」「京都でブリッジキャンペーン」「ユース部会報告」
「新ライフマスター」、「LONG TERM SALES AND PURCHASE AGREEMENT Draft v3a July 1, 2011」
「第48回APBFクアラルンプール大会代表者会議報告」
「第48回APBF選手権試合報告」

平成23年7月1日（2011年）

社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

第172回理事会

議 長

議事録署名人

議事録署名人